

# GEKIMIN 元気な民商ニュース

NO, 519

発行:北 区 民 主 商 工 会  
住所:北 区 豊 島 2-13-7  
電話 3913-6632  
FAX 3913-6741

商工新聞の読みどころ▼人にやさしい都政へ…1面▼商売繁盛…1面▼経営プラス…1面▼年末の税務…2面▼私たちの主張…2面▼2度としないと謝罪…2面▼日銀金融緩和…3面▼女性の感性活かした商売…4面▼睡眠博士…6面▼人間らしく生きられる東京へ…7面▼

ホームページ http://www3.kitanet.ne.jp/~kitamins/index.html

Eメール kitamins@ma.kitanet.ne.jp



## 税金が悪魔になるとき

読書の秋にオススメの1冊

「ゴリ押し」の消費税増税。だが、この税制の重大なウソと欠陥が明らかになってきた。本当は誰が負担しているのか？法律に「転嫁」の言葉はない？税が市場競争を後押しする？人々を反目させつつ社会の富を弱者から強者へと集中するその機能とは？

知られざる消費税の本質を徹底追及し、税率アップの真の狙いと社会的害悪を告発する。ジャーナリスト斎藤貴男氏と湖東京至税理士による対談本。目からウロコの1冊です！お求めは北区民商・ゆ〜ゆ〜書店か地元の本屋さんで！ 1260円(税込)

## 王子税務署交渉…重税反対北区連絡会 税務調査は納税者の理解と協力の上で

11月13日(火)北区民商も加盟する3・13重税反対北区連絡会が、王子税務署と税務運営について交渉を行いました。

- ① 税務運営方針の徹底を図ること。
- ② 税務調査は必ず事前通知し、突然来て調査に入ることはいらないこと。
- ③ 法定外文書である「お尋ね書」の提出強要は行わないこと。
- ④ 売上の落ち込みなどやむを得ない事情の滞

納者に対し、売掛金の差し押さえなどの強引な徴税は行わないこと。「納税の猶予」などの緩和措置を積極的に活用すること。

これらに対し応対した総務課長は「税務調査は査察とは違い、あくまで納税者の理解と協力のもとに行うことを定めた「税務運営方針」に則して、丁寧に行うことを署員に改めて徹底する」「お尋ね文書を提出しないことによる不利益は与えない」と約束しました。また滞納の問題ではこちら側から、「消費税は利益がなくても

売上にかかる、支払い能力を無視した税金であるため、増税されれば滞納が急増することは目に見えており、取立てであり、では事業者は潰されていくだけである。税務署も事業者を潰すことが目的ではないはず。どうしたならその方が納税しやすくなるかの視点でお互いに知恵を出していくことが必要」と特に要請をしました。総務課長も現場の実態を肌で感じる立場から真剣に受け止めた様子が伝わりました。

## 健康とくらしを守る地域活動を展開 なくせ無保険死 浮間都営団地行動

雲ひとつない快晴となった11月18日(日)、北区社会保障推進協議会(社保協)では、「なくせ無保険死」を合言葉に、浮間団地訪問行動を行いました。この日、12団体41名が参加。北区民商からは事務局4名が参加しました。

午前中からの行動で約700世帯を訪問しました。消費税増税反対署名をお願しながら、「お身体調子はいかがですか？」「困っていることは無いでしょうか？」と声をかけてゆきます。相次ぐ増税で爪

に火をともしような暮らしを訴える年金暮らしの方や、老世帯で互いに大病を患い、イザとなつた時を考えると…といった不安なども寄せられました。北区で行われている、緊急医療情報キットや防災用ホイッスルを高年齢者世帯に無料配布している取組なども知らせたり、社保協の一員でもあるほくと医療生協の浮間診療所を知らせるなど、対話を行いました。消費税については「増税を決める人たちは、高額な月給をもらっ

てる人達なんでしょうね。私たちの暮らしがぶらぶらで、実際は想像もつかないんじゃないかしら…」と、署名に応じたくれた方も。同日、3カ所で行ったなんでも相談会には、東京ほくと医療生協・大山理事長や東京北法律事務所・金井弁護士、日本共産党・永井区議にも相談員として協力頂きました。

## 脱原発 雨の霞ヶ関に10万人集結

朝から雲行きが怪しかった11月11日(日)、国会を中心とした霞ヶ関一帯を会場に、反原発アピール行動が行われました。さようなら原発 in 北区では、これに先駆けて王子三角公園を会場に午後2時から集会を開催。約250人が参加し、思いのプラカードを引っ提げての参加です。北区民商からは赤羽稲付支部の郡司さんや、滝野川支部・鈴木さん富沢相談役など14名が参加。終了後に有志をつのり、霞ヶ関行動へと出かけました。

到着するとすでに雨…冷たい雨の中、東商連会議の後に駆け付けた尾藤副会長や鳥居事務局長とも奇跡的に合流でき、夜7時の終了まで脱原発を求めるシュプレヒコールを上げてきました。



している。地域の見守り活動と共に、国を変える・自治体を変える取組みは益々重要です。一緒に頑張つてゆきましょう」と締め括り、210名から署名が寄せられたことが報告されました。

行動に参加して、地域商店の役割や可能性を改めて実感しました。多少おせっかいぐらいが調度いい時も間々あります。無縁社会拡大ストップの為にも、中小業者の営業とくらしを守れる要求を堂々と主張し、心豊かな地域づくりを進めてゆきましょう。

